

国語 小学校 2年

単元名 分かりやすく せつめいし
よう
「おもちゃまつり」へようこそ
東京書籍「新しい国語二下」

単元の流れ（全11時間）

【第1次】＜「手作りおもちゃ」について調べる＞

- ◇第1時 「手作りおもちゃについて調べる」
 - ・手作りできるおもちゃには、どのようなものがあるか調べる。
- ◇第2時 「作るおもちゃを決める」
 - ・調べたことをもとに、グループで話し合い、作るおもちゃを決める。
- ◇第3時 「作り方を考える」
 - ・設計図に「作り方」を書き入れて、説明内容の大体を考える。

学校図書館の利用

「活用」の育成のために
資料探しや調べ方について丁寧
に説明する。(①)

単元目標

- 事柄を順序立ててわかりやすく話す。
- 知識を得るために図書館を利用し、本などを選んで読む。

児童が調べやすいように特設のコーナーを設けたり、公共図書館などと連携し、同じ本を複数冊用意するなど工夫する。

（参考図書）

「手づくりおもちゃ つくる!あそぶ!!」
（芸術教育研究所・おもちゃ美術館編）岩崎書店
「手作りおもちゃのかがかく館」
（木村裕一）ほるぷ出版など

【第2次】＜「しょうかい」することを考える＞

- ◇第4時 「手作りおもちゃをつくってみる」
 - ・設計図の「作り方」を確かめながらおもちゃを作成する。
- ◇第5・6時 「しょうかいすることを考える」
 - ・実際におもちゃで遊んだり、遊び方のルールを考えたりしながら、紹介したい内容を考える。
 - ・紹介したいことをノートに書き出す。

単元構成の意図

「おもちゃまつり」を行うことを最初に示し、ポスターづくりの参考に教科書などを読むという流れにすることで、児童が目的意識と見通しをもって学習活動に取り組めるように配慮している。

実際におもちゃを作ったり遊んだりする体験を通して、説明するべき内容を考えられるようにする。

説明するための資料としてポスターを作り、台本をもとにして練習を十分行い、順序立てて話す力が無理なく身に付けられるようにしている。

【第3次】＜説明の準備をする＞

- ◇第7・8時 「説明のためのポスターを作る」
 - ・説明する内容を考えてポスターをつくる。
- ◇第9・10時 「台本を作って練習をする」
 - ・教科書で順序よく説明するポイントを学び、台本を作って説明の練習をする。
- ◇第11時 「おもちゃまつり」で説明する。
 - ・聞き手を意識した発表を行う。

「活用」の育成のために

教科書で学んだ、順序よく説明するためのポイントを、自分たちの台本作りに生かす(②)

「活用」の力を育てるポイント

- ① 日常的な図書館利用へとつながるように、図書館を利用して資料を探し、調べる作業について丁寧に指導する。
- ② 教科書をもとに考えた、順序よく説明するためのポイントを、台本づくりや説明に生かせるように指導する。

HOME

本時の流れへ